



ふたばランド

ふたばランド保育園

牛久市中央5-5-2 tel.029-873-5528 ip phone.050-3428-9254

★ 体調管理に加えて、ご家庭と園の情報の共有をしっかりと！！

秋から冬にかけて、胃腸炎やインフルエンザなど、流行性疾患の発症例が一年の中でも比較的多く報告される時期になります。予防接種や手洗い・うがいの徹底など、自身の体調管理はもちろん、集団感染を防ぐための意識をそれぞれが高めていただけますよう、何卒よろしくごお願い致します。そして、先日の遠藤登先生の講演会の中でもありましたように、ご家庭と園とのお子さんの体調や様子に関する情報の共有が大変重要です。些細な変化への気づきでも結構です。どうぞ、子どもたちの健康な育ちのために、心ある情報交換が重ねられますように。

★ 3~5歳児の方は今月より給食費6,000円が実費徴収となります。自動引き落としの手続きが完了するまでは納入袋での徴収となりますので、現金の入った納入袋の取り扱いには、くれぐれもご注意ください。

★ 積極的に薄着の習慣づくりを！！

季節の移り変わりにつれ涼しくなってきましたが、積極的に“薄着”“裸足”で生活する習慣をつけましょう！大人の感覚で判断するのではなく、あくまでも子どもの特性や皮膚感覚への刺激等を考慮した上で意識していけるといいですね。着替えも半袖のもの、薄手のものを必ず入れておきましょう。活動的な子どもたちの生活においては、大人が考えているほどの寒さを感じないものです。また、園で着用するものは、ファッション性よりも機能性を重要視してくださいね。本園の保育の特色のひとつです！しっかりとご理解いただいた上で、無理なく実践していただけますように。

「たぐましく大地に根をはれ 大地に根をはれ 大地に根をはれ」  
本園の保育理念にもある通り、子どもたちには、身体も心もたくましく育てて欲しいものだと、切に願っています。  
ところで、子どもたちに精神的なたくましさや身につけてもらうための基盤として、子どもが安心・安定して生活できる環境や関わりが欠かせません。口うるさくならず、指示命令が多くならず、心配し過ぎず…。仮に多少の不安があったとしても、ある意味でどっしりと構えて、にっこりと見守りながら後押ししてあげることが大切です。自己抑制(がまん)させることも同時に大切にしながら。

まだまだ日中には暑さが残るようですが、朝晩の空気は、すっかり次の季節のものに入れ替わりました。空に浮かぶ雲の様子や木々の様子にも、変化が見られます。「実りの秋」到来です。子どもたちも、それぞれに、様々な感動を伴った体験を重ねながら、身も心も着実に大きくなっていくようです。

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による

「おはなし会」

10/4 (金) 14:00~

● 今月も、4,5歳児を対象に、幼児教育指導員の宮本 弘先生と栗山明彦先生が、紙芝居と絵本の読み聞かせに来園して下さいます。子どもたちの話への入り込み方に、いつも大変お褒めの言葉をいただいております。

カレーライスの日

10/9 (水)

● 先月より、ぞうグループの子どもたちが、お米以外の全園児分の食材の買い出しに行き始めました。本物のお金を使っての買い物を通じて、様々な気づきがあることを願っています。今月も、特に4,5歳児は、集合時間・持ち物に十分お気をつけくださいね！かえるグループのエプロンもお忘れなく！！

航空写真・全園児集合写真撮影

10/15 (火)

● 当日欠席の場合も、出来るだけ撮影時間だけでも登園されることをおすすめします。航空写真撮影 …… 10時11分 全園児集合写真 …… 10時40分~

5歳児・筑波登山満足

10/16 (水)

● ぞうグループの子どもたちの心身の成長にとって、是非とも大切にしたい節目の行事です。今年も、女体山のつつじヶ丘から頂上まで、自分の足でガンバリマ〜ス!!  
■ この日が雨天の場合は、11月1日(金)に延期となります。

お弁当どうぞ

10/16 (水)

● 子どもたちのために、毎回ご協力をありがとうございます！今月もどうぞよろしくお願いいたします！！  
※ 念のため、2~5歳児の保護者の皆様は、今月も次の点にご協力ください！  
■ 熱いままフタをせず、中味をよく冷ましてからフタをしてください。  
■ お弁当箱の上に小さな保冷剤を載せてからお弁当箱をお包みください。

5歳児・つつじヶ丘&ふたばランド交流会

10/23 (水)

● つつじヶ丘保育園、つつじヶ丘ふたばランド保育園、ふたばランド保育園の5歳児が、つつじヶ丘保育園に集まって一緒に活動します。

交通安全教室

10/24 (木)

● 今月も、牛久市交通安全教員の方から、交通ルールを守ることの大切さについて意識づけしていただきます。何事にもルールがあります。ルールは何のためであって、何故守らなければならないのか。子どもたちにしっかりと沁み込むといいですね。

『這えば立て 立てば歩めの親心 我が身につもる 老いを忘れて』

親だからこそです。よね。 ついつい自分の子に期待を寄せてしまうのは…。 たぐ、それが、子どもにとつて過度な期待になったりしてはいないでしょうか。 色々なことが身につについて、自分自身の力で出来るようになったとしても、まだまだ二年から五年程度の人生経験しかない子どもたちです。にもかかわらず、次から次に大人と同等の要求を突きつけたりはしていませんか？ 子どもは、決して大人の縮小版ではありません。 子どもなりに出来る事と出来ない事があって当然です。経験したことを一つ一つ身につけて、心に落としながら、成長していくのですから。

リトミック

10/28 (月)

● 前回より、ひかりぐみ(1歳児)の子どもたちも講師の中島先生と一緒に活動し始めました。積み重ね、繰り返しをしっかりと意識していきたいものです。

誕生会

10/30 (水)

● 10月生まれのお友だちをお祝いします！今月もお休みすることなく、みんなで見んなをお祝いしましょうね。

避難訓練(通報訓練)

10/31 (木)

● 毎月実施している「避難訓練」ですが、今月は、消防署の方にご来園いただき避難の様子を見ていただきます。

とつて、子どもの成長を決して急がす必要はないのですが、子どもを必要以上に赤ちゃん扱いすることにも十分に気を付けたいものではないでしょうか。前述したように、子どもにとつては、経験することそれ自体が大切なのです。成功体験はもちろん、たとえ失敗体験であろうとも、とにかく出来ることは自分の力でやらせて、そして、そこで何かを感じさせ、考えさせ、判断させる力を育ててあげることが、その子の未来につながるのではないかと思います。

子どもへの関わり方、如何でしょうか？